



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月7日

上場会社名 ホシデン株式会社

上場取引所 東

コード番号 6804 URL <https://www.hosiden.com/index.html>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古橋 健士

問合せ先責任者 (役職名) 取締役社長室担当 (氏名) 本保 信二

TEL 072-993-1010

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	50,688	49.4	1,589	9.6	1,436	66.0	1,113	28.8
2020年3月期第1四半期	33,938	44.9	1,450	35.3	865	80.6	864	74.8

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 1,181百万円 (248.7%) 2020年3月期第1四半期 338百万円 (88.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	19.05	17.70
2020年3月期第1四半期	14.79	13.75

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	153,391	101,071	65.9
2020年3月期	150,161	100,767	67.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 101,071百万円 2020年3月期 100,767百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		10.00		15.00	25.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		10.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正に関しましては、本日(2020年8月7日)公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2021年3月期第2四半期の連結業績予想(2020年4月1日～2020年9月30日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	115,000	15.0	4,000	29.4	4,000	22.8	2,800	37.2	47.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想における為替レートにつきましては、1米ドル108円を前提としております。

業績予想の修正に関しましては、本日(2020年8月7日)公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	67,710,084 株	2020年3月期	67,710,084 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	9,253,243 株	2020年3月期	9,253,243 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	58,456,841 株	2020年3月期1Q	58,457,902 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 予想数値に関する事項は、本日(2020年8月7日)公表の「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
- (2) 本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、現在入手可能な情報による当社の判断に基づく将来の予測であり、当社としてその実現を約束する主旨のものではありません。さまざまな潜在的リスクや不確定要素を含んでおり、実際の業績はさまざまな重要な要素により、記載された見通しと大きく異なる可能性もあり、これらの見通しに過度に依存されないようお願いいたします。なお、業績予想の前提条件その他の関連する事項につきましては、添付資料の2ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. 補足情報	8
セグメント別販売実績	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年4月～2020年6月)の世界経済は、新型コロナウイルス感染症が企業業績、個人消費、雇用環境に大きな悪影響を与え、経済活動は停滞いたしました。中国では1月～3月に比べ回復が見られるものの、欧米ではまだ底を打ったとは言い難い状況にあります。また、このような状況の中、米中の対立は深くなりつつあり、世界経済には不透明感が漂っております。日本経済につきましても、各国と同様、経済活動が停滞し、緊急事態宣言後、新型コロナウイルス感染者数は一定の減少が見られたものの、第二波の懸念があり、予断を許さない状況にあります。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、自動車関連市場では、車1台当たりの電子部品の搭載点数は増加すると見られるものの、車の販売台数が中国で若干の持ち直しがある以外は、世界全体では大きな減少となっており、厳しい状況にあります。スマートフォン関連市場につきましても「5G」には期待できるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、消費は冷え込んでおります。

このような状況の下で、当社グループでは、自動車関連向けは減少したものの、アミューズメント関連向けが大幅に増加し、移動体通信関連向けも増加したことにより、全体では増加となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は50,688百万円(前年同期比49.4%増)、営業利益は1,589百万円(前年同期比9.6%増)、経常利益は為替相場変動に伴う為替差損(227百万円)を計上し、1,436百万円(前年同期比66.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,113百万円(前年同期比28.8%増)となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメントの売上高の状況は次のとおりであります。

機構部品につきましては、自動車関連向けが減少したものの、アミューズメント関連向けが大幅に増加し、移動体通信関連向けも増加したことにより、46,059百万円(前年同期比78.4%増)となりました。

音響部品につきましては、移動体通信関連向け、自動車関連向けが減少したことにより、1,991百万円(前年同期比49.2%減)となりました。

表示部品につきましては、自動車関連向けが減少したことにより、933百万円(前年同期比58.4%減)となりました。

複合部品その他につきましては、健康機器関連向けが減少したことにより、1,703百万円(前年同期比13.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産・負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、売上債権の増加等により前連結会計年度末比3,229百万円増の153,391百万円となりました。又、負債につきましては、仕入債務の増加等により前連結会計年度末比2,924百万円増の52,319百万円となりました。

なお、純資産は、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加等により前連結会計年度末比304百万円増の101,071百万円となり、自己資本比率は65.9%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比2,060百万円減少の60,588百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は、1,310百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1,577百万円、売上債権の増加4,922百万円、仕入債務の増加4,761百万円、法人税等の支払1,472百万円によるものであります。

投資活動による資金の増加は、167百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出341百万円、有形固定資産の売却による収入351百万円によるものであります。

財務活動による資金の減少は、834百万円となりました。これは主に、配当金の支払876百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想の修正に関しましては、本日公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。なお、今回の業績予想における為替レートにつきましては、1米ドル108円を前提としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	49,213	49,972
受取手形及び売掛金	26,183	30,875
有価証券	14,599	11,800
商品及び製品	6,584	5,742
仕掛品	4,680	1,484
原材料及び貯蔵品	21,787	26,538
その他	4,445	4,722
貸倒引当金	△27	△25
流動資産合計	127,468	131,109
固定資産		
有形固定資産	16,797	16,235
無形固定資産	393	373
投資その他の資産		
投資有価証券	3,683	3,944
その他	2,102	2,012
貸倒引当金	△284	△285
投資その他の資産合計	5,501	5,672
固定資産合計	22,693	22,281
資産合計	150,161	153,391

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,050	29,310
短期借入金	1,990	1,982
未払法人税等	1,819	699
その他	4,362	3,712
流動負債合計	33,223	35,704
固定負債		
新株予約権付社債	10,094	10,089
退職給付に係る負債	4,434	4,474
その他	1,641	2,050
固定負債合計	16,170	16,614
負債合計	49,394	52,319
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,660	13,660
資本剰余金	19,596	19,596
利益剰余金	77,791	78,027
自己株式	△8,661	△8,661
株主資本合計	102,386	102,623
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,676	1,868
為替換算調整勘定	△3,334	△3,452
退職給付に係る調整累計額	38	33
その他の包括利益累計額合計	△1,619	△1,551
純資産合計	100,767	101,071
負債純資産合計	150,161	153,391

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	33,938	50,688
売上原価	30,011	46,841
売上総利益	3,927	3,846
販売費及び一般管理費	2,477	2,257
営業利益	1,450	1,589
営業外収益		
受取利息	48	25
受取配当金	50	48
その他	25	20
営業外収益合計	125	95
営業外費用		
支払利息	36	15
為替差損	660	227
その他	12	4
営業外費用合計	709	247
経常利益	865	1,436
特別利益		
固定資産売却益	0	167
投資有価証券売却益	313	—
特別利益合計	314	167
特別損失		
固定資産除売却損	15	1
投資有価証券評価損	—	12
子会社清算損	—	11
その他	—	0
特別損失合計	15	25
税金等調整前四半期純利益	1,163	1,577
法人税、住民税及び事業税	29	292
法人税等調整額	269	171
法人税等合計	298	464
四半期純利益	864	1,113
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	864	1,113

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	864	1,113
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△249	192
為替換算調整勘定	△261	△118
退職給付に係る調整額	△15	△5
その他の包括利益合計	△525	68
四半期包括利益	338	1,181
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	338	1,181
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1 四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1 四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,163	1,577
減価償却費	649	723
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,305	△4,922
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△6,076	△919
営業未収入金の増減額 (△は増加)	△267	△430
仕入債務の増減額 (△は減少)	10,131	4,761
その他	△959	△685
小計	2,335	104
利息及び配当金の受取額	90	63
利息の支払額	△35	△10
法人税等の支払額	△1,276	△1,472
法人税等の還付額	—	4
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,113	△1,310
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	90	△6
有形固定資産の取得による支出	△1,056	△341
有形固定資産の売却による収入	88	351
投資有価証券の売却による収入	621	—
その他	374	164
投資活動によるキャッシュ・フロー	118	167
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	71	72
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△876	△876
その他	△31	△29
財務活動によるキャッシュ・フロー	△836	△834
現金及び現金同等物に係る換算差額	△257	△83
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	138	△2,060
現金及び現金同等物の期首残高	68,061	62,649
現金及び現金同等物の四半期末残高	68,199	60,588

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

セグメント別販売実績

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間	
	自 2020年4月1日 至 2020年6月30日	
セグメントの名称	金額(百万円)	構成比
機構部品	46,059	90.9%
音響部品	1,991	3.9%
表示部品	933	1.8%
複合部品その他	1,703	3.4%
合計	50,688	100.0%